

一昨廿七日午後七時ヨリ下寺島町三七五真宗講堂  
ニ於テ首題演説會ヲ開催奉會者約一二〇名(主トシテ東  
京合同労働組合員ニシテ組合員湯淺七郎外一七名ノ演  
説アリタルガ年士中湯淺七郎外九名ハ論旨過激ニシテ  
臨監警察官ヨリ年論ノ中止ヲ命セヨレ午後十時無事散  
会セリ(注意スベキ演説要旨ニ三別記ス)

右及申(通)報候也

(別記)

演説要旨

東京合同労働組合専員支部長 幡江直臣

今回旭ラハ一工場ニストライキカ起リテ何日間續イタ今日所由諸君  
ハヨリ脚塚知ノ事ト存ジマス此ノ不景氣ニストライキヤルノハ無理ナ  
ルト思ハレマセウガ決シテ職工側ニ無理ハアリニセン此ノ年議カ始ル迄ニ  
外ハ脚塚ニシテ又任打ヲ受テテ実ニヨシ我慢ニタト思フノアリマス一側ト  
合ニ一定ノ仕事ヲ多ク者ノ外ハ並イテアリマス即チ定数は二五ヤ片匠不足シテ全  
部ノ定合リ出サズ漸クコレテ定数マテ仕事ツレテ是テ定合マスト思フ  
ノ親戚等ノ外カラ一足ヤ片匠ノ不良活リ監督ノ為メニ出サレテ失墜リ定合ノ全  
費ツ事カ出来セシメテ定数ニ非ズ的ナ道リ方ツレテ居リマス又工場ノ設備不  
完全ナタメノ小火ヲ出シテ而シテ之レヲ職工ノ手デ辛クツレテ止メテ時等々今  
日大車ニナル高ク病元ノ中養テ消シ止メテ誠ニ有り難イ親レイトヨリ是レデ  
仕事ノ止メテ帰ヘンテ專レトテ職工ノ肩ヘラツテ自分直ニ事務所デ圧リ吞ハヤラ  
料理ヲ取ルヤラテ騒イテ居ルカ此ノ日ノ給料ハ休ムカカラ支拂ハマト三  
折ナレテ實ニ血を流シ無クニテ主デアリマス此ノ度ノ年議ニ就テハ八月十七  
日給ニ割リ、復旧ト休日ノ日給手紙支給ツテ要求レテ工場側又是レソ答トシ  
カラ故ニ皆ハ安心シテ坐シテ居ルノアリマス、高カ九月十四日突然不  
景氣ナリト云フ理由ノ下ニ二人ソ首ニソツカ決シテ不景氣ヲ解雇シテ  
ハ無クテ九月十四日ノ解雇者ハ八月十七日ニ値上要ホツツ代表者ノハデ  
アリマス、年議ニ感情ノ為メニ首ニシタノデアリマス、故ニ我々ノ人々ハ自分等ノ為  
メニ代表者ノ人カ首ニソツノデ全情休業ツレテ協議カレ度イノテ引キ場デ